

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場会社名 株式会社 アートネイチャー
 コード番号 7823 URL <http://www.artnature.co.jp/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 五十嵐 祥剛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 井上 裕章

TEL 03-3379-3334

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

平成22年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	13,978	1.2	315	△45.1	413	△21.8	△357	—
22年3月期第2四半期	13,816	△6.9	574	△59.0	528	△66.5	218	△72.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△21.87	—
22年3月期第2四半期	13.22	13.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	24,431	14,860	60.8	914.90
22年3月期	26,125	15,859	60.7	960.31

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 14,862百万円 22年3月期 15,857百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
23年3月期	—	25.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,115	3.0	2,658	12.5	2,759	16.8	883	△20.6	53.52

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「2. その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 16,517,100株 22年3月期 16,514,700株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 272,111株 22年3月期 2,111株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 16,355,812株 22年3月期2Q 16,505,009株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在までに入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 「資産除去債務に関する会計基準」の適用により、四半期純損失となりました。詳細については、【添付資料】3ページ「2. その他の情報(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による景気対策や新興国向けを中心とした輸出の回復等により、企業収益の改善が続く一方、米国・欧州景気の下振れ懸念や急速な円高の進行、失業率が高水準にあるなど、引き続き厳しい経営環境が続きました。また、当社グループの属する毛髪業界およびその周辺業界については、業界内での競争激化に加え、競合する発毛事業や薄毛に対する医薬品の普及等、業界外での競争も激しく、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況のもと当社グループでは、2期連続減収減益からの脱却を目指し、「製造・販売一体となったお客様満足の追求」、「新業態・新販売チャネルへの積極的な取組み」を実施するとともに、受注拡大のための積極的な広告宣伝の展開、展示試着会の開催等の諸施策を実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高については、女性向け売上高の増加が牽引し13,978百万円(前年同四半期比1.2%増)となりました。しかしながら、受注拡大のための広告宣伝活動の強化、展示会の積極的開催等による販売費増加に伴い、販売費及び一般管理費が前年同四半期比増加したことにより、営業利益315百万円(同45.1%減)、経常利益413百万円(同21.8%減)と増収減益となりました。また、当連結会計年度より「資産除去債務に関する会計基準」の適用により、過年度費用を特別損失に431百万円計上したこと等により、四半期純損失357百万円(前年同四半期は218百万円の四半期純利益)となりました。

セグメント別の売上高は以下のとおりです。

(男性向け売上高)

男性向け売上高については、お客様担当の強化、販売員のスキル向上による営業力の強化等の諸施策を実施し受注数の増大を図りましたが、十分な受注数を確保する事ができなかったことから、オーダーメイドかつら、その他商品、サービス収入ともに前年同四半期を上回る事ができず、売上高は9,223百万円(前年同四半期比2.2%減)となりました。

(女性向け売上高)

女性向け売上高については、効果的な広告宣伝活動、展示試着会の積極的開催による新規受注数の増加が新規売上高に寄与したことや新規受注数の増加と来店促進策の推進により顧客数が増加したことに伴い、リピート売上が増加したこと等により、オーダーメイドウィッグ、その他商品、サービス収入ともに前年同四半期を上回ったため、売上高は4,458百万円(同4.9%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[財政状態の変動状況]

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ1,694百万円減少し、24,431百万円となりました。これは、法人税等の納税や配当金の支払等の支出があったため、現金及び預金が減少したこと等により流動資産が1,863百万円減少した一方、有形固定資産の増加等により固定資産が168百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ695百万円減少し、9,570百万円となりました。これは、未払法人税等の減少等により流動負債が1,594百万円減少した一方、当連結会計年度より「資産除去債務に関する会計基準」の適用により、将来の原状回復費用を「資産除去債務」として895百万円を計上したこと等により、固定負債が898百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ998百万円減少し、14,860百万円となりました。これは、配当金の支払、当第2四半期連結累計期間での損失計上により利益剰余金が770百万円減少したこと、自己株式を206百万円取得したこと等によるものです。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、10,456百万円と前連結会計年度末比3,114百万円減少しております。なお、減少額のうち1,000百万円は短期の資金運用に伴う有価証券の取得を投資活動によるキャッシュ・フローとしたことによるものです。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

減価償却費352百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額431百万円、退職給付引当金の増加121百万円等があった一方、税金等調整前四半期純損失20百万円、売上債権の増加209百万円、法人税等の支払1,158百万円等により、1,075百万円の資金支出(前年同四半期は1,062百万円の資金収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

短期の資金運用に伴う有価証券の取得による支出1,000百万円、有形固定資産の取得による支出151百万円等により1,197百万円の資金支出(前年同四半期は2,300百万円の資金支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

社債の償還による支出204百万円、自己株式の取得による支出206百万円、配当金の支払411百万円等により826百万円の資金支出(前年同四半期は1,003百万円の資金支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年5月13日に発表いたしました業績予想から変更ありません。なお、第2四半期累計期間につきましては、本日(平成22年10月29日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ20,671千円減少しており、税金等調整前四半期純損失は452,658千円増加し、四半期純損失は624,178千円増加しております。

また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は876,999千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,440,436	11,555,775
売掛金	1,439,878	—
受取手形及び売掛金	—	1,232,009
有価証券	3,015,680	2,014,974
商品及び製品	681,662	745,323
仕掛品	34,331	44,146
原材料及び貯蔵品	363,655	326,072
その他	990,150	910,684
貸倒引当金	△992	△1,132
流動資産合計	14,964,802	16,827,853
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,186,705	2,823,912
その他（純額）	1,831,090	1,879,474
有形固定資産合計	5,017,796	4,703,387
無形固定資産		
のれん	22,249	44,494
その他	551,983	610,616
無形固定資産合計	574,232	655,111
投資その他の資産		
その他	3,940,513	4,008,105
貸倒引当金	△66,299	△69,206
投資その他の資産合計	3,874,213	3,938,899
固定資産合計	9,466,243	9,297,397
資産合計	24,431,046	26,125,250

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	179,026	250,350
短期借入金	19,100	9,900
1年内償還予定の社債	—	204,000
未払法人税等	230,738	1,220,861
前受金	3,507,369	3,601,107
賞与引当金	657,946	711,068
役員賞与引当金	50,000	100,000
商品保証引当金	34,613	14,557
ポイント引当金	24,260	—
その他	1,598,561	1,783,839
流動負債合計	6,301,615	7,895,684
固定負債		
退職給付引当金	1,378,977	1,258,285
役員退職慰労引当金	894,733	998,006
資産除去債務	895,631	—
その他	99,190	114,111
固定負債合計	3,268,533	2,370,403
負債合計	9,570,148	10,266,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,999,565	2,999,205
資本剰余金	2,887,065	2,886,705
利益剰余金	9,248,316	10,018,769
自己株式	△206,622	△612
株主資本合計	14,928,324	15,904,066
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,276	△878
為替換算調整勘定	△64,434	△46,013
評価・換算差額等合計	△65,710	△46,892
少数株主持分	△1,716	1,987
純資産合計	14,860,897	15,859,162
負債純資産合計	24,431,046	26,125,250

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	13,816,686	13,978,024
売上原価	4,127,690	4,093,646
売上総利益	9,688,996	9,884,377
販売費及び一般管理費	9,114,789	9,569,293
営業利益	574,207	315,084
営業外収益		
受取利息	7,105	26,996
受取配当金	1,852	10
為替差益	21,608	—
匿名組合投資利益	—	31,250
受取販売奨励金	14,364	—
その他	22,628	65,056
営業外収益合計	67,560	123,313
営業外費用		
支払利息	7,747	724
コミットメントライン手数料	27,676	—
支払保証料	—	12,775
投資有価証券評価損	72,555	—
その他	4,853	11,310
営業外費用合計	112,833	24,809
経常利益	528,934	413,588
特別利益		
固定資産売却益	833	298
投資有価証券売却益	93,949	—
貸倒引当金戻入額	21,386	1,657
特別利益合計	116,169	1,956
特別損失		
固定資産除却損	10,021	1,266
減損損失	43,192	—
会員権評価損	—	3,050
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	431,987
特別損失合計	53,213	436,303
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	591,889	△20,758
法人税、住民税及び事業税	280,423	188,803
法人税等調整額	93,236	150,210
法人税等合計	373,660	339,014
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△359,773
少数株主損失(△)	△29	△2,135
四半期純利益又は四半期純損失(△)	218,258	△357,637

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	591,889	△20,758
減価償却費	393,463	352,498
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	431,987
減損損失	43,192	—
のれん償却額	26,316	22,245
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△21,373	△3,047
賞与引当金の増減額(△は減少)	△77,028	△53,031
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△50,000	△50,000
商品保証引当金の増減額(△は減少)	△841	20,056
ポイント引当金の増減額(△は減少)	—	24,260
退職給付引当金の増減額(△は減少)	102,385	121,488
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	21,686	△103,273
受取利息及び受取配当金	△8,958	△27,006
支払利息	7,747	724
固定資産除却損	10,021	1,266
固定資産売却損益(△は益)	△833	△298
匿名組合投資損益(△は益)	△7,123	△31,250
投資有価証券売却損益(△は益)	△93,949	—
投資有価証券評価損益(△は益)	72,555	△22,503
売上債権の増減額(△は増加)	198,438	△209,636
たな卸資産の増減額(△は増加)	53,715	33,155
仕入債務の増減額(△は減少)	△32,026	△70,378
前受金の増減額(△は減少)	125,252	△93,737
会員権評価損	—	3,050
その他	△164,339	△264,748
小計	1,190,188	61,061
利息及び配当金の受取額	8,958	22,822
利息の支払額	△10,933	△1,312
法人税等の支払額	△125,370	△1,158,268
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,062,843	△1,075,697

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2,000,000	△1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△359,800	△151,087
有形固定資産の売却による収入	1,097	3,308
無形固定資産の取得による支出	△75,333	△51,261
投資有価証券の売却による収入	194,029	—
長期貸付けによる支出	△1,302	—
長期貸付金の回収による収入	2,664	1,856
敷金及び保証金の差入による支出	△110,375	△33,513
敷金及び保証金の回収による収入	51,613	24,870
その他	△3,540	8,282
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,300,947	△1,197,544
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	9,550
短期借入金の返済による支出	△303,277	—
社債の償還による支出	△286,000	△204,000
リース債務の返済による支出	△6,269	△14,649
株式の発行による収入	4,230	720
自己株式の取得による支出	—	△206,392
配当金の支払額	△411,903	△411,907
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,003,220	△826,679
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,925	△14,711
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,227,399	△3,114,632
現金及び現金同等物の期首残高	12,882,936	13,570,750
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,655,537	10,456,117

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。